

## 都市計画道路道場三室線（栄和工区）説明会 議事要旨

- 1 開催日時 令和3年11月16日（火） 午後6時～午後7時  
令和3年11月18日（木） 午後6時～午後7時  
令和3年11月20日（土） 午前10時～午前11時
- 2 開催場所 プラザウエスト多目的ホール（16日）  
視聴覚室（18日・20日）
- 3 配布資料  
「次第」  
「説明会資料」
- 4 次第
  - 1 開会
  - 2 あいさつ
  - 3 職員紹介
  - 4 事業計画説明
    - (1) 事業概要について
    - (2) 事業認可について
    - (3) 用地補償について
  - 5 質疑応答
  - 6 閉会
- 5 摘要

### 【道路について】

- Q. 現道と国道17号バイパスの接続部について、道路幅員が狭く車のすれ違いが困難です。歩行者・自転車にも危険が多いので早急に整備してほしいです。
- A. 暫定整備として車のすれ違いが可能となる幅員が確保でき次第、整備を検討します。17号BP以東の開通時に交差点は広げず、地域内に車の流入を促すものでは

ありません。

- Q. 交差点の計画はありますか。栄和小学校南西側も交差点化の検討をしてほしいです。
- A. 新規の交差点は栄和南住宅北西部、サクラディア北西部の2ヶ所を予定しています。なお、栄和小学校南西部は手押し信号を予定しております。交差点化については、警察と協議検討していきます。
- Q. 栄和小学校周辺に信号設置や横断歩道橋の設置予定はありますか。
- A. 小学校南西部に手押し信号の設置を予定しています。横断歩道橋については学校や周邊のご意見を伺い、検討していきます。
- Q. 下大久保交差点までの整備はいつ頃を予定していますか。
- A. 道場三室線（栄和工区）の進捗状況に応じて、事業化を検討します。
- 【用地買収・補償内容について】
- Q. 引っ越し費用については補償してもらえますか。また、引っ越し先が遠方の場合、補償額は変わりますか。
- A. 補償基準に則って補償されるかどうか判断します。なお、移転に係る補償費は移転先を考慮しません。
- Q. 建物建て替え時に賃貸を借りた場合の家賃は補償してもらえますか。
- A. 補償基準に則って補償されるかどうか判断します。
- Q. 立木の補償はどのようにになりますか。
- A. 補償基準に則って移植又は伐採かを判断し、費用を補償します。
- Q. 用地買収に伴う付近の土地価格や建物の補償額など、情報提供してもらえますか。
- A. 個人情報であるため、他の権利者の情報を伝えすることはできません。交渉の中で共有できる情報はお伝えします。
- Q. 自宅の駐車場しか買収対象とならない場合、どのような補償になりますか。
- A. 駐車場のみ（都市計画道路幅員内の範囲のみ）買収となります。残地内での駐車場の設置可否を判断し、補償方法を検討します。再設置が困難とされた場合、新たに必要となる駐車場は、ご自身にて駐車場を探していただきます。

Q. 残地は買い取ってくれますか。

A. 残地の買い取りは行いません。事業用地を買収されることで残地の価値が減少する場合、金銭補償の対象となることはあります。

Q. 契約したらいつまでに土地を引き渡さなければいけないのですか。

A. 原則として、契約年の年度末を引渡し期限として契約させていただきます。ご事情がある場合には個別に相談させていただきます。

Q. 契約の時期に関わらず平等な補償となりますか。

A. 時期によって有利不利は生じません。

Q. 補償額は毎年変わりますか。

A. 建物の経年劣化、解体に伴う費用、土地価格など、年々変化するものもありますので、補償額は毎年変動します。

なお、土地価格は毎年、不動産鑑定士の調査を基に算出します。

Q. 事業区間を工区分けして、埼玉大学側から施工すると聞いています。バイパス側の権利者も早期に物件調査に対応してもらえますか。

A. 基本的には埼玉大学側の希望者を優先して物件調査、用地買収をさせていただきます。バイパス側の方につきましても、希望に沿えるよう努めてまいります。

#### 【税の控除について】

Q. 5千万円控除とは、どのようなものですか。

A. 公共事業にご協力いただいた場合には、補償金の内容によりますが、補償金の最大5千万円が特別控除される課税上の優遇措置を受けられる場合があります。なお、1事業に1度のみ適用対象となります。

#### 【道の下排水路・浸水対策について】

Q. 事業区間を工区分けして、埼玉大学側から施工すると聞いています。「道の下排水路」はどのようにになりますか。

A. 都市計画道路内に、同程度の排水能力を確保しながら暗渠化されます。

Q. 浸水対策はどのようなことを検討していますか。

A. 既存の「道の下排水路」の暗渠化とは別に、雨水貯留施設を設置する予定です。

————以上————